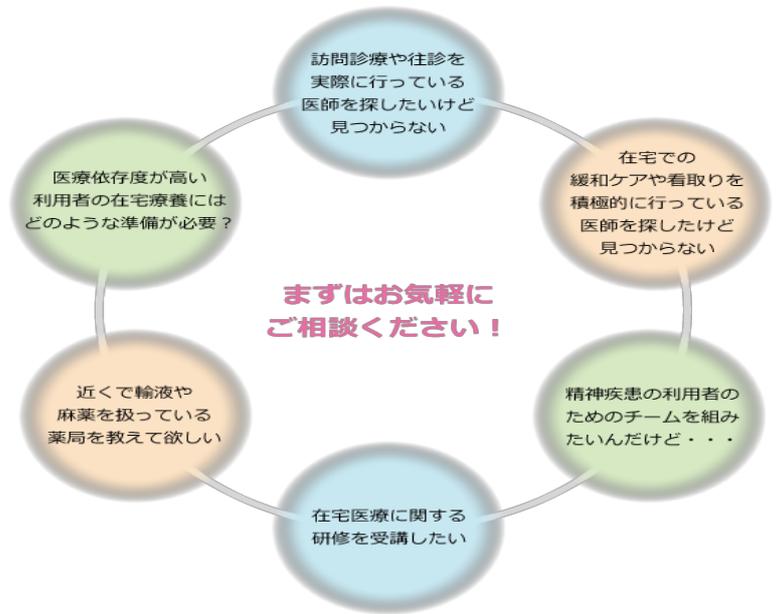


## ～コーディネーター通信について～

この度、東淀川区医師会 在宅医療・介護連携支援室から、在宅医療・介護連携支援コーディネーター通信を発行することとしました（年 2 ～ 3 回）。東淀川区の医療・介護の現状や、関係団体の取り組み等を掲載していきたいと思ひます。皆様のご意見を頂きながら、通信内容をより充実したものにしていきたくと思ひます。ご協力の程宜しくお願ひ致します。

## コーディネーター？どんな役割があるの？

多職種間の連携を円滑にするための相談窓口です。



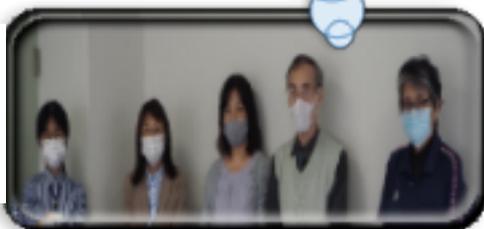
岡部先生より一言：医師会では、医療・介護連携を最優先課題の一つと考えて、区民の健康・生活を守るために、各機関との連携を取りながら在宅医療・介護連携相談支援室を運営しております。医療や介護のことでお困りのことがありましたら、どのようなことでも結構ですので、お気軽にご相談ください

## 東淀川区医師会 在宅医療・介護連携 相談支援室

「高齢者の方などが病気を抱えても住み慣れた地域で生活が続けられるよう、地域の医療・介護に関わっている方からの在宅医療・介護連携に関する相談を受け付けます。支援室のコーディネーターが、多職種協働のための連携の調整や必要な情報の提供を行います」

在宅医療・介護推進事業をになっているメンバー

コロナのた  
めマスク着  
用していま



左から区役所船倉・早川、コーディネーター中島、  
医師会副会長岡部、コーディネーター高澤

## 次回掲載予定の内容

- ★令和元年度に開設した居宅介護支援事業所（おかもとケアプランセンター・ケアプランセンターとんとん・ケアリング）淀川平成病院地域連携室のご紹介。
- ★こぶしネットや東淀川区で開催される研修等も掲載する予定。次回 9 月予定。